

外来服薬指導業務

当院薬剤部のお薬渡し口は、患者さんと向かい合い、説明を行ったり、患者さんからも声を掛けやすい、親近感のもてる環境にしています。



お薬をお渡しする際は、[「おくすり説明書」](#)（医師が依頼した場合）を添えて、説明をしています。処方変更された場合や特殊な使用法のお薬、より注意が必要なお薬等は、時間をかけてくわしく説明を行っています。

また、当院は、がん専門病院であり、多くのがん化学療法が行われていますが、薬物療法の進歩、患者さんのQOL（生活の質）向上等の要因もあり、入院治療から外来治療へ移行しつつあります。

薬剤部では、平成15年6月より、医師から依頼があった患者さんに、別室にてがん化学療法について説明を行っています。

実施するにあたり、[患者さん向け お薬のパンフレット](#)を作成し、

- 抗がん剤の作用と主な副作用
- 副作用軽減対策としての薬剤
- まれに発現する重大な副作用とその症状について
- 点滴の順序と所要時間等 について、説明を行っています。



患者さんがかかえている種々の不安や疑問に対応し、安全で有効ながん化学療法を安心して受けただけよう取り組んでいます。